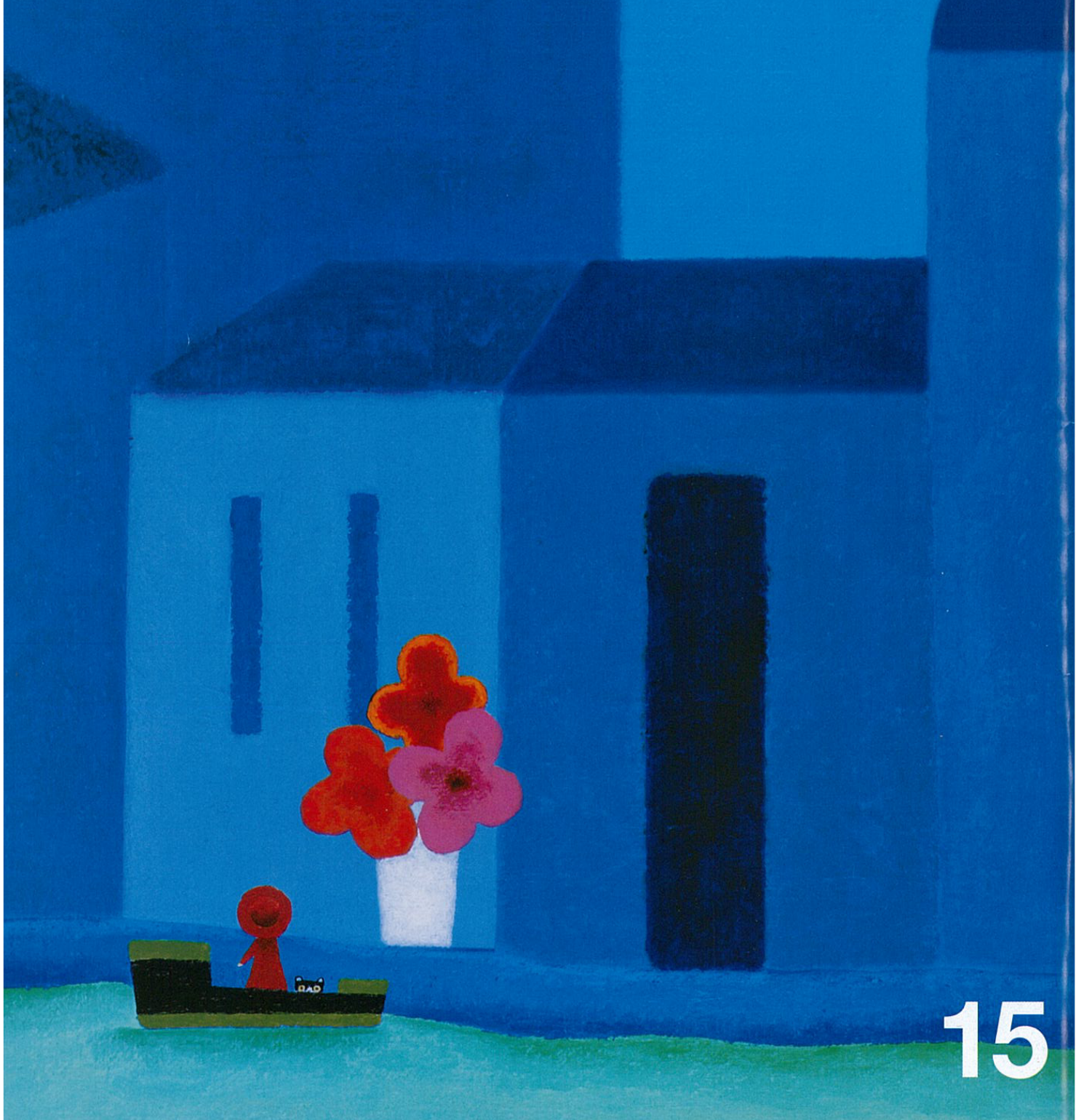


昭和31年2月20日第三種郵便物認可 平成25年4月18日発行(木曜日発行)(4月11日発売)第58巻第15号

週刊新潮

4月18日号
370円



15

がんの部位	療法	病院	医師	特徴
乳がん	凍結療法	亀田総合病院 乳腺科 (千葉県鴨川市)	福間英祐	特殊な針先で患部を凍結させ、がん病巣を壊死させる。早期なら乳房にメスを入れずに治療することが可能(保険適用外)。
肝臓がん	ラジオ波 焼灼術	順天堂大学附属 順天堂医院 消化器内科	椎名秀一郎	高周波電流をがん組織に通電。病変部を100度近くに熱しがん組織を焼き殺す。通算で4000件以上の手術をこなす。
食道がん	昭和大方式 胸腔鏡手術	昭和大学病院 消化器・一般外科	村上雅彦	消化器がんの手術では日本でトップ3に入る。食道がんには難しいとされてきた胸腔鏡手術を可能にし、身体的負担を大幅に軽減。
腎臓がん	凍結療法	東京慈恵会医科大 附属柏病院 放射線部 (千葉県柏市)	最上拓児	患部に針を挿入しアルゴンガスの力で細胞を凍結・死滅させる。小1時間で済み3泊4日で退院も。がんを取り残す心配もほとんどない。
前立腺がん	HIFU (高密度焦点式 超音波療法)	東海大学付属 八王子病院 泌尿器科	内田豊昭	超音波の高熱で病巣部を焼き、がんを死滅させる。内田医師が世界に先駆けて開発し、海外からも患者多数。手術件数は累計1300件以上。
前立腺がん	ロボット手術	東京医科大学病院 泌尿器科	吉岡邦彦	正確かつケアレスミスが少ない手術。医師は手術台に背を向けモニターを見ながら器具を遠隔操作する。同大は草分け的存在で通算360例以上。
膵臓がん	2-チャンネル 化学療法・ 外科手術の併用	大阪府立 成人病センター 消化器外科 (大阪市東成区)	高橋秀典	外科手術後、独自に編み出した抗がん剤による治療を行い転移を抑制する。5年生存率はステージⅢ(進行がん)でも70%。
膵臓がん	亜全胃 温存術式・ 術前化学 放射線療法	名古屋大学 附属病院 消化器外科2 (名古屋市昭和区)	藤井 努	通常患部と一緒に摘出する胃を温存。また、手術前に放射線・化学療法を行い、がん組織を縮小することに成功。これまでにないやり方で、手術件数も国内トップクラス。
膀胱がん	OMCレジメン (大阪医大式 膀胱温存療法)	大阪医科大学 附属病院 泌尿器科 (大阪府高槻市)	東 治人	バルーンカテーテルで抗がん剤を大腿動脈から注入。高濃度で、しかも局所的にがん細胞を攻撃できる。同時に放射線も局所的に照射し効果を高める。
肝臓がん 肺がん	血管内治療	ゲートタワー IGTクリニック (大阪府泉佐野市)	堀 信一	大腿部から動脈にカテーテルを挿入し抗がん剤を局部投薬。同時に血流を止めがん細胞を死滅させる。がん全体で治療件数約1000件(2012年)。

※所在地の記載がない病院は東京都